

東和コンサルタント株式会社

SDGs宣言

2024年 4月 1日
東和コンサルタント株式会社
代表取締役 廣瀬 啓司

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「技術・サービス」

水道施設の効率的な整備や維持管理を通じて地域住民の方々の生活を支えます。また、水道施設の長寿命化を推進するための技術を向上し続け、地域の生活インフラを守ること
で持続可能な社会の構築を目指します。

<主な取り組み>

- ✓ ISO9001 に基づく品質管理の徹底
- ✓ 安全規程の整備や KY 活動実施を中心とした労働安全性の確保
- ✓ 測量・調査分野において DX 推進に向けた設備・システムの導入による作業効率とサービス品質の向上



「環境」

環境保全を意識した取り組みはインフラを支える企業としての責務であるという考えのもと、社内での3Rの推進に加え、太陽光発電事業を通じて今ある自然を未来へ残すための活動を今後も行ってまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 太陽光発電事業による再生可能エネルギーの導入
- ✓ LED照明や営業車のEV・PHV・HV車シフトによる温室効果ガス排出の削減
- ✓ 社内のIT化や3R推進によるごみ排出量の削減



「人権・働きがい」

全従業員のワーク・ライフ・バランス実現を目指すとともに、性別や年齢を問わず誰もが活躍できる労働環境を整備しダイバーシティ経営や健康経営の推進に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ✓ ノー残業デー導入や有給休暇取得促進によるワーク・ライフ・バランスの実現
- ✓ 社内レクリエーション拡充によるコミュニケーションの円滑化
- ✓ 柔軟な働き方の提案により多様な人材が活躍できる職場環境の整備
- ✓ 社内無料自販機での健康飲料の提供による健康経営の推進



「地域貢献・社会貢献」

事業活動を通じ社会インフラの維持・整備に貢献します。また、行政と連携した地域の災害対策への取り組みや地域行事への参加により地元岐阜・瑞穂市とともに発展する企業として持続可能な社会の構築に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 水道施設整備事業を通じた地域の持続可能なインフラ構築
- ✓ 災害発生時の水道施設再稼働支援体制の構築
- ✓ 加入する団体を通じて自治体との災害協定締結
- ✓ 地元イベント・行事への参加による地域活性化への協力



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。